

生活科学研究科

【食・健康科学コース】

■ 学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

前期博士課程、及び後期博士課程ともに、食と健康に関わる生活上の諸課題を自立して解決できる高度な専門知識と研究遂行能力を有し、食・健康科学の様々な分野で活躍できる指導的人材を養成します。前期博士課程では、以下の能力を身につけていること、後期博士課程では、以下の能力を身につけている上に、研究者として自立して、研究活動を行うことができる能力を身につけていることが、課程修了の基準となります。

1. 講義と演習を通じ、情報収集・分析力、論理的思考力、知識の活用能力など、食・健康科学に関わる高度な専門知識と研究遂行能力を修得するための基盤として必要な基礎的な学修能力
2. 専門領域を横断する学際的学習を通じて、問題を俯瞰する姿勢を身につけ、個人から地域コミュニティ、更にはグローバルな観点から現代生活を捉え、研究テーマの設定から遂行、成果還元にいたる研究遂行能力
3. 専門領域の体系的学習を通じて食・健康科学に関する高度な専門知識を修得し、実験、調査・フィールドワーク、論文作成を通じて涵養した課題探求力、研究プロジェクトの企画・マネジメント能力、問題解決力、およびそれらを発信するプレゼンテーション力、国際的コミュニケーション能力など、食による健康増進に関する総括的な研究を遂行する基盤的能力

■ 教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）

学位授与指針で示した高度な専門知識と研究遂行能力を習得するため、以下のようなカリキュラムを編成します。

1. 食と健康をキーワードとする総合的な教育研究の推進を図るため、栄養生命科学、食品機能科学、環境健康科学、栄養医科学の4分野の専門基礎領域と、応用・臨床栄養学、公衆栄養学、栄養教育学の3分野の専門応用領域を設置し、体系的に習得できる配慮がなされています。
2. 専門基礎領域では、動物の個体レベルから細胞や遺伝子のレベルに至る実験技術や技能の開発、栄養成分の機能ならびに生体における機能発現機序に関する専門知識、食品の

開発や安全性に関する高度な専門知識を提供する。また、学外から著名な講師を招いて多彩に展開します。

3. 専門応用領域では、栄養ケアプランの立案、地域ケアにおける臨床栄養学的課題への理解と対処法を学ぶ。また、PDCA サイクルに基づく実践を通して、食のフィールドにおける課題発見、調査や食教育の方法論、プログラムの立案、データ収集から解析、考察に至る研究のプロセスを学ぶ。基礎領域と応用領域から、実践的かつ専門的能力を体系的に習得できる配慮がなされています。
4. 研究者として必要とされる実験・論文作成等の研究手法を身につけるため、各自の研究分野に沿った先行研究をもとに基礎理論および分析技法を習得し、課題に取り組む中で、研究テーマの設定から研究計画の立案と研究実現までのプロセスを学修できる配慮がなされています。
5. 幼少年期から老齢期までの食生活を指導できる人材の育成として、栄養教諭および家庭科教諭専修免許の取得が可能な専門教育科目を設置しています。
6. 病者の健康管理を進めるため高度な専門的知識・技能を有する人材の育成として、臨床栄養士養成プログラムの専門科目を設置しています。
7. 専門領域を横断した新たな生活問題について先端的、学際的、総合的な学習・研究を通じて、新たな視点を見出し生活科学の価値を創造する人材の育成として、生活科学論ゼミナールを実施します。
8. **Quality of Life** 向上の地域コミュニティを実現するキーパーソンを育成するため、地域貢献活動を積極的に展開し、現代生活のあるべき姿を自ら考える機会を提供します。

■ 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

上記の教育目標にしたがって、以下のような学生を受け入れます。

1. 食・健康科学の分野でより高度な専門知識と研究遂行能力を身につけるため、学部で受けた教育内容や研究を確実に修得できている人
2. 食と健康に関する諸問題を客観的に分析し、自らの研究により問題を解決したいという意欲がある人
3. 環境や社会の仕組み、現代社会の食と栄養がヒトの生活に与える影響に関心があり、食生活に起因する諸問題を解決したいという意欲がある人
4. 大学教員や研究員として現代社会のニーズにいち早く対応し、食を通じて健康に寄与する研究を行い、その成果を社会に発信していきたいという目的を持つ人
5. 食と健康に関する様々な分野の指導的立場を担う高度職業人として、行政、病院、企業などで働き、食と健康に関する情報を還元していきたいという目的を持つ人

<入学者選抜の基本方針>

筆答試験により食品栄養科学の基礎および専門科目の習得度と英語の読解力を、面接ではその志と意欲ならびに適性を確認し、総合的に評価します。